

子ども見守り・声かけパトロール



【戸田学区】

- 世帯数：3,440 世帯
- 人口：9,384 人
- 面積：1.603 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 学区老人クラブ 10 団体 30 班（各班 3 人）の約 90 人が、輪番で小学校のある日は毎日、児童の下校時間帯に日替りで 30 コースをパトロールしている。年間の延べ参加者数は約 700 人。
- PTA 役員と校外指導部員の 40 人が 1 班 2 人編成で月に 1 回、学区内の 4 コースをパトロールしている。

【住民への PR 方法】

学区連絡協議会会長が関係団体の長に協力依頼

【アピールポイント】

学校のある日は毎日活動する事で、地域の犯罪（侵入盗）の抑止に貢献している。また、老人クラブの活動として定着し、生き甲斐と健康増進に寄与しているなか、子どもを持つ母親の危険予知能力の向上に貢献している。

2 きっかけ、背景

退職年齢の引き上げにより、区政協力委員に常勤者が多くなったため、平日昼間の活動を縮小し、早朝に活動するなど、仕事に支障がないようにしている。見守り活動への参加が高齢者の生き甲斐となっているほか、子どもを育てる母親が子どもの行動範囲周辺の危険箇所についての認識を深めることにもつながっている。

3 実施の体制

運営メンバー

PTA、老人クラブ 計約 130 人

4 実施のスケジュール

~H22年 2月 学区連絡協議会所属6団体による小学1年生の下校見守活動(年間22日、延べ838人)
〈活動体制の見直しを実施〉

9月 学区老人クラブ10団体20班(各班3人)により下校時間帯に各班で自由にコースを設定し、登校日に毎日見守り活動を実施

H23年 4月 老人クラブ10団体20班に10班を追加し、約90人が輪番で日替り30コースをパトロールに変更

5月 老人クラブのパトロールに加え、PTA役員と校外指導部員により学区内4コースをパトロール

5 成果と課題

(1) 成果・効果

経済活動に支障をきたすことなく、ほぼ同じ延べ人数が参加することで、効率的・効果的な活動ができている。

(2) 苦労した点

平成23年度までは老人クラブのない区域のパトロールができなかったが、PTAへの参加要請で可能になった。

(3) 今後の課題・展望

活動の継続が課題。

